



# 第5回 千代川水系大規模氾濫時の減災対策協議会

## 個別取組内容の実施計画【実施に向けた調整】

(幹事会にて討議)



# 作業部会の設置・調整（①タイムライン）

○ 平成29年度から作業部会の設置について調整を行ってきたが、平成30年度からの多機関連携型タイムラインの具体的な検討に向けて、関係機関確認等の調整を進めたい。

【工程】  平成29年度より継続実施

取組内容	市	県	谷	河川	平成30年			平成31年			平成32年									
					4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月			
1.逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組																				
(1)平時からのリスク情報の周知に関する事項																				
■多様な防災行動を踏まえたタイムラインの見直し																				
⑦住民、福祉施設入所者等の避難行動要支援者、道路・交通管理者、民間企業等と連携したタイムラインの見直し	平成29～32年度	○	○	○	○															
⑧タイムラインの時系列に基づく実践的な訓練の実施	平成32年度～定期的に実施	○	○	○	○															

*Note: In the original image, a red bar covers the timeline for item 7 from July 2019 to June 2032, with '方針検討' (Policy Review) from July 2029 to June 2030 and 'タイムライン案作成' (Timeline Case Creation) from July 2030 to June 2032. A red bar for item 8 covers the timeline from July 2032 to June 2033, with a red arrow pointing down to it from the June 2032 cell.*

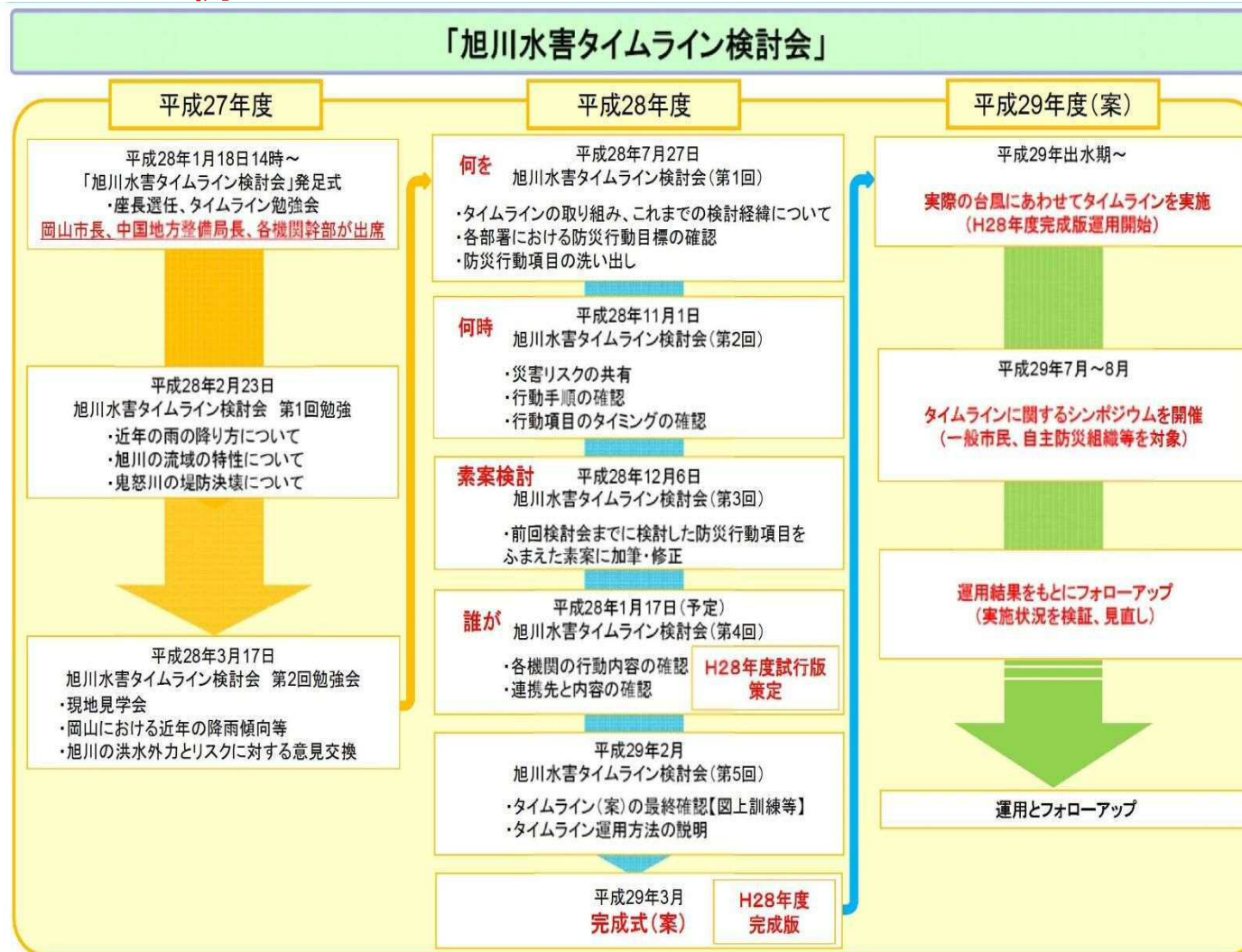
## 【意見】

・特に無し

# 作業部会の設置（タイムラインイメージ）

～先行事例：旭川水害タイムライン検討会（岡山県岡山市）～

## ●フロー例



## ●検討会構成例

- ・関係自治体関係部局  
(岡山県、岡山市)
- ・気象台
- ・陸上自衛隊
- ・ライフライン関係事業者  
(中国電力、NTT、  
都市ガス…)
- ・交通管理者  
(JR、私鉄、バス)
- ・報道関係者  
(TV、ラジオほか)
- ・大型商業施設事業者 等  
(集客が多い、地下街…)
- ・まちづくり緩傾斜  
(NPO…)
- ・国土交通省  
(河川管理者、道路管理  
者)

# 作業部会の設置（タイムラインイメージ）

## ～先行事例：旭川水害タイムライン検討会（岡山県岡山市）～

### ●アウトプット 例

旭川水害タイムライン《平成28年度版》【概要版】

TL レベル	目標	時間の目安	気象・河川水位情報	現象・インフラへの影響	対応項目（第1階層）																								
					意思決定	災害対策本部	公共施設	応援要請	報道	パトロール	水防活動	道路	ダム	樋門・取水ゲート等	鉄道	バス	ライフライン（電力・通信・ガス）	小中学校	指定・福祉避難所	要配慮者避難	住民避難	地下施設							
レベル1	内部調整	-72h	3日後に台風が岡山市に影響する恐れ		TL立ち上げ（レベル1移行）の意思決定	災害対策本部等の設置準備						水防活動の準備	道路通行止めの準備	ダム操作の準備	樋門・排水・取水ゲート操作の準備	鉄道の運行停止準備	バスの運行停止準備	ライフライン復旧対応の準備		指定避難所開設の準備	要配慮者避難支援の準備		住民避難の準備（地下施設）						
レベル2	機関調整	-48h	2日後に台風が岡山市に影響する恐れ 台風説明会の実施		レベル2移行の意思決定				台風情報の放送 <small>緊急警報・注意</small>				パトロールの準備	道路通行止めの準備 <small>（内水）</small>	ダム操作の準備 ・放流開始	樋門・排水・取水ゲート操作の実施	鉄道の運行停止準備	バスの運行停止準備	ライフライン復旧対応の準備	小中学校の休校準備	福祉避難所開設の準備	要配慮者避難支援の準備	住民避難の準備	水防活動の準備 <small>（地下施設）</small>					
レベル3	外部調整	-36h	1日後に台風が岡山市に影響する恐れ																										
レベル4	外部調整	-30h	1日後に台風が岡山市に影響する恐れ	水防固待機水位の超過								水防活動（外水）の準備		ダム操作の実施 <small>（300m3/s）</small>	樋門・排水・取水ゲート操作の実施														
レベル5	早期避難（外水）	-4h	避難判断新水位の超過の発見（3h予測） 冠水警戒情報の発表	避難判断新水位の超過	レベル5移行の意思決定						水防活動（外水）の実施		ダム操作の実施 <small>（650、1000、1500、2000m3/s）</small> 異常洪水警戒避難の発表 <small>（3700m3/s）</small>	樋門・排水・取水ゲート操作の実施	鉄道の運行停止（外水）			ライフライン復旧対応の準備		自主避難所の運営支援	指定避難所の開設	福祉避難所の開設		避難準備・高齢者等避難開始の発表	要配慮者避難支援（外水）の実施	住民避難（外水）の準備			
レベル6	避難（外水）	-3.5h	冠水警戒新水位の超過の発見（3h予測）による冠水警戒情報の発表	冠水警戒新水位の超過	レベル6移行の意思決定																					避難準備・高齢者等避難開始の発表	要配慮者避難支援（外水）の実施	住民避難（外水）の発表	水防活動の実施（地下施設）

旭川水害タイムライン《平成28年度版》【詳細版】

【継続】：以降の全レベルでタイムライン体制解除まで継続する行動

◎：行動の主体、情報収集/伝達の主体機関

○：行動の支援、情報収集/伝達の支援機関(情報の収集先/伝達先)

TL レベル	目標	時間の目安	情報・状況	対応行動		No	行動手順・内容（第3階層）	役割																											備考
				行動項目（第1階層）	行動細目（第2階層）			岡山県	岡山市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市			
(情報収集1)		-72h	3日後に台風が岡山市に影響する恐れ	情報の収集	気象・台風情報の収集【継続】	1	全動・地方・府県気象情報、台風情報、台風5日進路予報、避難予報の確認	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					
(意思決定1)		-72h	3日後に台風が岡山市に影響する恐れ	TL立ち上げ(レベル1移行)の意思決定	タイムライン内部会議(仮)による今後の方針の検討	4	タイムライン内部会議(仮)の調整	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					
		-72h	3日後に台風が岡山市に影響する恐れ	意思決定の周知	防災体制のスケジュールの設定	6	防災体制のスケジュールの設定	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					
レベル1	内部調整	-72h	3日後に台風が岡山市に影響する恐れ	災害対策本部等の設置準備	災害対策本部等の設置準備	9	会議室の確保	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					
		-72h	3日後に台風が岡山市に影響する恐れ	意思決定の周知	今後の方針の周知	7	TL立ち上げ(レベル1移行)の周知	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					
		-72h	3日後に台風が岡山市に影響する恐れ	意思決定の周知	今後の方針の周知	8	今後の方針の周知	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					

出典：旭川水害タイムライン検討会（平成29年3月） <http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/kouhou/kyougikai/asahigawatimeline/timeline.html>

# 作業部会の設置・調整(②防災教育)

- 平成29年度から作業部会の設置について調整を行ってきたが、H30年度から防災教育の教材を作成し、鳥取市の教育委員会と防災教育の実施に向けて調整を行う。
- 防災教育について今年度、市の教育委員会と連携して指導計画の作成及び配布とリーディング校の選定を行いたい。

## 【工程】 平成29年度より継続実施

取組内容	市	県	鳥取	河川	平成30年		平成31年		平成32年			
					4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
3.地域住民の防災意識向上と防災関係者の災害対応能力向上を目的とした防災研修の拡充の取組												
■小中学生等を対象とした防災教育												
③⑥小中学校等と連携した水害(防災)教育の拡充	継続実施	○	○	○	○(H28)	県・市・気象台	方針検討	関係機関協議	関係機関と連携し実施			
						県・市・気象台	関係機関協議	関係機関と連携し実施				
③⑦防災学習の指導内容に合わせた教材等の作成	継続実施	○	○	○	○(H29)	県・市・気象台	方針検討	関係機関協議	関係機関と連携し実施			
						県・市・気象台	関係機関協議	関係機関と連携し実施				
③⑧学校教育関係者向け研修や講座等学習の場への参加	継続実施	○	○	○	○(H30)	県・市・気象台	方針検討	関係機関協議	関係機関と連携し実施			
						県・市・気象台	関係機関協議	関係機関と連携し実施				

## 【意見】

- ・県教育委員会とも調整を行った方が良いのでは。
- ・防災教育について授業に組み込むには、前年2月にある次年度カリキュラムの調整会議に諮る必要があるのでは、調整は難しいのでは。
- ・広島県では教員に防災教育を行い、教員が生徒に教育を行うという様にすそ野を広げている事例もあるので参考にしたいのでは。